

## 上空300mから撮影した写真集 「my little Kagawa」

パイロットは税理士の木村幸博氏、  
写真家は英会話講師の  
ジェレミー・ラニグ氏



めたラニグ氏。写真集は、二人の想いと感動が詰まった作品となっている。



し、上空から日本の景色を楽しんできた。

木村氏が最も美しい風景と感じたのは、瀬戸内海。瀬戸大橋や瀬戸内海国立公園の美しさを多くの人に伝えたいと、フェイスブックやYouTubeで自ら撮影した写真を公開してきた。

米オレゴン州出身のラニグ氏は

ウイスコンシン州立大学を卒業後、平成17年に香川に住む友人を訪ねて来県。一年後、香川移住を決定する。

勤務した後、共同設立した英会話教室ステップバイステップの管理者・講師として現在に至る。教育的な英語の歌や映像もプロデュースし、自らカメラのファインダーを覗く。

二人はふとしたことで出会い、一年前に木村氏がラニグ氏をフライトに誘う。木村氏はラニグ氏の写真に、心を掴まれた。二人は再び大空へ、そして写真集が生まれた。

「県民に香川の素晴らしさを再発見してもらおうとともに、瀬戸内国際芸術祭などで来県した観光客に美しい風景をアピールすることができれば」と二人は想いを語る。

写真集はサイズ23cm×23cm、82頁オールカラー、価格は一千八百円(税別)。購入方法は

<http://www.mylittlekagawa.com/>

ラニグ氏が写真集に収めた六十数

点のカットは、瀬戸大橋、サンポート、讃岐富士、観音寺の銭形など県内の観光名所。県民にはおなじみの場所も、高度三百〜四百mの視点とラニグ氏の感性にかかると見たことのない表情を見せる。

ラニグ氏は特殊なレンズを使い、観光名所をジオラマ(情景模型)風に撮影。懐かしさを想起させるとともに、写真集の題名「私の小さな香川」を印象づける写真が並ぶ。

木村パイロットは、平成21年にアメリカで自家用パイロットの免許を取得。その後日本で免許を書き換え



高度三百〜四百mのセスナ機から

香川県内の美しい風景を撮影した写真集「my little Kagawa」が4月1日発売された。

セスナ機のパイロットは、木村幸博氏(木村幸博税理士事務所所長)高松市上之町、カメラマンはアメリカ人フォトグラファーで英会話講師のジェレミー・ラニグ氏(英会話教室ステップバイステップ)高松市亀井町・三豊市高瀬町)だ。

セスナ機で瀬戸内上空を何度もフライトし、この美しさを一人でも多くの人に見てもらいたいと、願っていた木村氏。11年前に来県し、香川の自然の美しさに感動して移住を決

News spot

穴吹興産(株)(高松市鍛冶屋町) 穴吹忠嗣社長 第35回無担保社債に対して銀行保証付エコ私募債の引受けと財務代理人を中国銀行が務めた。発行日は3月31日で、期間は5年。発行額は5億円。返済方法は満期一括償還。運転資金にあてる。